

未来の主役たちへ

ヒップホップ代表 金正将吾

子どもたちはみんな、一人ひとりが主役です。周りと比べる必要はありません。

体を動かすことが得意な子もいれば、少し苦手な子もいます。集団の中で思いきり動きたい子もいれば、まずは安心できる場所から始めたい子もいる。

できることも、できるようになるスピードも、感じ方も、それぞれ違います。違っていいです。

今は、まわりの友だちよりできないことが多いかもしれない。でも、今日できなかったことが、明日できるようになったり、数年後には気づいたら、あなたが誰かの背中を追い越していることだってあります。

あきらめずに積み重ねた努力は、必ずあなたの力になる。

私たちは、そうした一人ひとりの違いに目を向け、その子のペースや気持ちに合わせた関わり方を大切にしています。

One play. が何より大切にしているのは、「上手にできること」ではなく、日々の関わりの中で生まれる、小さな「できた!」を重ねること。

その積み重ねが、自信となり、心の力につながっていくと信じています。

保護者の皆さんは、思い通りにならない子育てに、迷ったり、悩んだりすることもあるでしょう。

けれど、それは子どもと本気で向き合っている証です。そして育児に正解はありません。

だからこそ One play. は、答えを示す存在ではなく、日々の成長や変化を共有しながら、同じ目線で考え、寄り添い、ともに歩むパートナーでありたい。日常の中で子どもと向き合うこの場所を通して、自分らしく輝く力を信じ、伸ばしていける環境をつくること。

それが、私たち One play. が大切にしている想いです。

